

(別紙)

耐震計算の誤入力に係る再発防止対策の実施状況

平成23年7月
日本原燃株式会社

1. はじめに

平成19年8月21日、当社社長は、青森県知事に再処理施設における耐震計算の誤入力に係る報告を行い、平成19年8月31日、青森県知事から以下の4項目について要請を受けた。

- (1) 耐震計算誤入力の再発防止対策に係る監査の実施
- (2) 風通しのよい職場風土の醸成及びコンプライアンスの徹底
- (3) 耐震計算誤入力の件についての広聴広報活動の実施
- (4) 日本原子力技術協会による当社と協力会社との連携についての評価

これら4項目について、平成23年4月から平成23年6月までの実施状況を以下に報告する。

2. 実施状況

(1) 耐震計算誤入力の再発防止対策に係る監査の実施

計算機による設計解析を行う安全性評価業務が新たに発生した場合に、耐震計算誤入力の再発防止対策に係る監査を実施することとしているが、当該業務は発生していない。

(2) 風通しのよい職場風土の醸成及びコンプライアンスの徹底

風通しのよい職場風土の醸成及びコンプライアンスの徹底に関する諸活動をより実効性の高い取組みとするために設置した、社長を議長とする「企業倫理・職場風土向上委員会」を中心に、全社大の推進活動を展開した。

①企業倫理・職場風土向上の活動実績

平成22年1月に制定した「私たちの行動基準」を定着させるため、新入社員研修および新規出向者研修において教育を実施するとともに、「私たちの行動基準」ハンドブックおよび携行カードを配布し、企業倫理の向上を図った。

その他、挨拶運動や社内広報の充実、有用情報の配信について継続して実施している。

②安全文化醸成活動に係るアンケート調査の実施

平成22年9月に実施した安全文化醸成活動に係るアンケート調査に関し、4月から5月にかけて個別部署を回り、部署別の調査結果について報告を行った。各部署において、調査結果の内容を踏ま

え、今後の安全文化醸成活動の取組み等について議論を行った。

③ 協力会社への個別訪問

協力会社との信頼関係を維持・向上させるために、年に2回、各協力会社の事務所を訪問し、率直な意見を聴取している。

2010年度の第2回目の個別訪問（約60社）を1月31日より開始し4月27日に完了した。今回の訪問では、構内環境の整備等の要望があった。

④ 小集団活動

小集団活動を通じた職場の活性化、業務の質の向上に向けて、6月27日に『小集団活動 全社発表会』を開催し、全社から選抜された7チームが2010年度の活動成果について発表を行った。最優秀賞を受賞した活動は設備運営に携わっている複数の部署が協力して安全性と業務改善効率に取り組んだものであった。優れた成果を称揚し、周知することで社員の意識を高めた。

⑤ 2011年度 品質保証大会の開催

4月6日に「2011年度 品質保証大会」を開催した。2011年度の品質保証活動の取組みに係る社長訓示、各事業部等の重要な品質目標の紹介、協力会社代表による決意表明、参加者全員による品質方針の唱和を行い、品質保証への取組みに対する意識の高揚を図るとともに、品質保証活動を強化、徹底することを誓いあった。（参加者：約1,500名 協力会社社員含む）

（3）耐震計算誤入力の件についての広聴広報活動の実施

耐震計算誤入力については、新聞広告や当社広報誌、地域会議などを通してお知らせしている。（平成19年10月29日に報告済）
現在、様々な広聴活動を継続するとともに、頂いたご意見を踏まえて、当社の事業活動全般に関して、時機を捉えたわかりやすい広報活動に取り組んでいる。

（4）日本原子力技術協会による当社と協力会社との連携についての評価

平成19年12月27日に日本原子力技術協会より受領した「協力会社との連携に関する特定評価」における改善要望に対する当社の取組み状況の確認結果について、平成21年2月3日に日本原子力技術協会より報告を受けた。（平成21年4月16日に報告済）

今後、改善要望に対する取組み状況について然るべき時期に改めて確認を受けることとなっている次の項目については、以下のとおり逐次対応している。

- ①「協力会社に発注した業務の管理」
- ②「協力会社とのコミュニケーション改善」
- ③「言い出せる文化・職場風土の醸成」
- ④「コンプライアンス（企業倫理遵守）の取組み」

上記の①の項目については、「業務に精通した主管部署や品質管理部の監査への積極的な参加」や「工事を伴わない解析業務の一貫した管理のルール化」等、確実な設計管理を行うための仕組みを構築し、運用している。

上記の②、③、④の項目については、前述の「（２）風通しのよい職場風土の醸成及びコンプライアンスの徹底」において取り組んでいる。

以 上